



二所一関



十一月場所結果

一月場所新番付

序二段					三段目						幕下				
西 72	西 48	東 45	西 36	東 35	東 90	東 81	西 80	西 44	西 43	東 24	西 4	西 45	東 30	東 16	西 8
谷口	阿龍	足立	西原	佐藤	西田	林虎	林龍	竹岡	高橋	和氣の里	花房	嘉陽	宮城	龍王	友風
5 ・ 2	5 ・ 2	1 ・ 6	5 ・ 2	6 ・ 1	4 ・ 3	5 ・ 2	2 ・ 5	4 ・ 3	6 ・ 1	5 ・ 2	3 ・ 4	6 ・ 1	4 ・ 3	2 ・ 5	5 ・ 2

序二段				三段目						幕下					
西 80	西 24	西 23	西 9	東 89	東 70	東 62	西 45	東 27	東 19	西 59	西 54	西 30	東 24	西 18	東 2
足立	林龍	谷口	阿龍	尼王	西原改メ	西田	佐藤	林虎	麒麟龍	竹岡改メ	花房	和氣の里	高橋	龍王	宮城

二名の力士が心機一転、四股名を改名

竹岡改メ麒麟龍 勇人(きりりんりゅうはやと)
二所ノ関部屋には代々、歴史上架空も含めた動物から四股名を取ることは多い。大鵬・天竜などがそうである。

代表格が「麒麟」であり、大麒麟や麒麟児はじめ名力士が名乗る。その麒麟に龍という動物を加えた、二所ノ関親方が部屋創設時から温めた四股名である。大相撲史に名を残す力士に恥じないよう、麒麟龍が大きく成長することを願っている。



西原改メ尼王 猛獅(あまおうたけし)

西原は兵庫県尼崎市出身。地元では熱烈に応援してもらっており、入門日には100人近い人に見送りに駆けつけていただいた。その記憶が鮮明に残っていた二所ノ関親方は「尼崎で一番の男」になるようにと願いを込めて尼王の名を温めていた。大怪我もあり、少し回り道をしたが三段目に返り咲いたタイミングで改名。また下の名前の猛獅も二所ノ関カラーで動物を使った名前、勇ましい獅子のようになってほしいと願いが込められている。



幕下が6人。底上げが止まらない二所ノ関部屋

十一月場所でも好成績を維持、新年初場所では幕下が6人になる。三段目も6人に増加し底上げが進んでいる。関取予備軍である幕下が多いことは部屋の勢いを示すバロメーターになる。5勝した友風を筆頭に関取昇進レースにも火花が散っている。



高橋・佐藤が6勝、幕下・三段目に新昇進

二場所連続優勝で三段目中位まで駆け上がった高橋が十一月も6勝。新幕下昇進を決めた。このまま好成績を続ければ年内の関取昇進も夢ではない。佐藤は九月に初めての負け越し、その悔しさをバネに身体づくりに励み6勝。身体もみるみる大きくなり、初めての三段目の土俵でも物怖じせず戦える準備が出来ている。



二所ノ関親方の総評コーナー！

十一月も16人中12人勝ち越しと好成績を維持することが出来ました。宿舎も充実した設備を用意していただき、福岡の皆さまにはお世話になりました。来る一月場所は幕下力士も増え、より活気に満ちた稽古場となっております。大相撲の初日は開催月の第二日曜日と決まっております。令和五年は元旦が日曜日、従って1月8日が初日になります。これは一月場所の初日が最も早くやってくる暦です。力士達は正月気分をグッと堪えて、場所に向けていかに準備できるかが成績に繋がります。実は私が初優勝した一月場所も同じ暦でした。正月返上で一月場所を戦い抜き、場所後に遅めの正月休みを笑顔で取ってほしいと思います。

中村親方の！注目力士コーナー！

今場所は西原改メ尼王にご注目いただきたいです。尼王は入門から勝ち越しを続け三段目まで順調に昇進しましたが、膝の前十字靭帯断裂という大怪我に見舞われました。手術、リハビリを経て復帰することが出来、そこから順調に二場所まで三段目まで帰ってくる事ができました。休場中に身体づくりに専念したことで地力が付いてきました。本当の再スタートはこれからだと思って、大きな身体から繰り出す突き押しに磨きをかけてほしいです。